

京の子ども学力充実総合推進事業

ねらい

学校教育における国語力の向上
現地現場主義による学力の充実向上
校長を中心とした学校改革
全教職員の意識改革と指導力の向上

京の国語力向上プロジェクト

京の国語力向上プロジェクトの発足

プロジェクトチームを設置し、京都府の児童生徒の国語力の課題分析

国語力向上に関する京都府版指導資料の作成

小中学校9年間を見通した京都府版国語科年間指導カリキュラムの作成

指導内容に応じた国語科教授法の開発

学力充実・向上システム

京の子ども夢・未来校

学校数 50校

現地現場主義の観点から、学力向上プログラムの公募制を導入
地域別教育課題に対応した学力向上プログラムの採択については教育局長が選定

期 間 2年間

実践内容

教材開発と授業改善

評価規準等の開発

府内への波及方法

夢・未来校の授業公開を推進

教育情報ポータルサイトに開発した教材等を掲載

実践内容・成果の発表会の開催等

学校評議員や保護者との連携による評価と学校改革を推進

学力の向上

教材・教具の開発と授業改善の推進